

『憂鬱』 作：ポチ子

『憂鬱』 作：ポチ子

私にもいずれ、

憂鬱じゃない月曜日がやってくる。

その頃にはもっと、

人生がつまらなくなっている。

死ぬまでの暇つぶしが、

本当にそれだけになって。

目覚ましをかけずに起きて、

昨日と同じ朝ごはんか、

特にお腹もすいてないから何も食べない。

昼までは、

洗濯をして、

テレビを見て、

昼ごはんの食材を買いに行く。

途中、ご近所さんに会って、

会ったものはしょうがないからと、

お互い適当に話をして笑う。

大して面白くも無いけれど。

そんな憂鬱じゃない月曜日が来るのが、

憂鬱で仕方ない。